

No.	① 交付金の種類	② 交付対象事業の名称	③ 事業内容	④ 事業実績(H29)	⑤ 実績額(H29) 単位:円	⑥ 本事業における重要業績評価指標(KPI)(H29)					⑦ 達成状況(H29)					担当課		
						指標		指標値	目標値	単位	目標年月	実績値	達成率	判定	達成度		実績値に対する各指標の評価	事業の評価
						指標①	指標②											
1	推進	地域再生スモールビジネス創出事業 (定住推進課、商工労政課、観光課、都市政策課)	地域への移住・定住希望者の価値観について、そのタイプ別・年齢別・価値観別や重視する点について分類調査を行い、花巻へ移住の可能性があるターゲットを設定する。 インターンシップを次年度に実施するために、市内企業及び県内外の大学等でニーズ等の調査を行い、受け入れ態勢を準備する。	○実践型インターンシップの実施(コーディネートを委託)インターンシップ受入企業7社 参加者10人 事業費2,704,340円 ○体験型観光推進事業 事業者数8事業者 体験者数5,898人 事業費1,718,570円 ○リノベーションスクール開催 回数8月1回、10月3回 参加者3ユニット×8人 シンポジウム参加者数206人 事業費7,620,613円	12,043,523	指標①	スモールビジネスリピーター数	0	1,000	人/年	H30.3	1,475	148	a	C	アクティビティ事業者(事業者数)がH28より5社増加したことにより、リピーター数も目標値を上回った。 テレワーク事業の中止により、アクティビティ事業に係る創業者数のみの集計となったことから、実績は伸びなかった。 一部事業者が事業内容及び参加料を見直したことにより、売上は目標値を下回った。	テレワーク事業の中止により創業・起業した事業者数は伸びなかったが、リノベーションスクールには意欲のある市民が多く参加したほか、実践型インターンシップについても成果目標を上回っており、今後の創業・起業に期待が持てることから、基本的な方向性はそのまま微修正しながら事業を推進していく。	商工労政課
指標②	スモールビジネスを創業・起業した事業者数【個人事業も含む】	0	40	事業者	H30.3	1	3	c										
指標③	売上	0	16,000	千円	H30.3	9,806	61	c										
指標④																		
指標⑤																		
2	加速化	サービス業生産性向上事業 (商工労政課)	地域で大きな雇用をもつサービス業(旅館、飲食、小売など)に、ものづくり産業のカイゼンの専門家を一事業所ごと(公募)に投入し、継続指導による職場の効率化を進め、サービス業の生産性向上を図る。事業者における具体的なカイゼンに係る備品購入等へ補助する。	○サービス業での専門家を活用した生産性向上支援事業補助金 2件(@500千円×1件、@700千円×1件)	1,200,000	指標①	カイゼン導入事業所数	0	20	事業所	H31.3	2	10	c	D	商工会議所等の会議において、周知を図ったことで、市内2事業者がカイゼンに取り組んだ。 作業時間の短縮割合については測定できなかったが、指導により作業手順の短縮や業務順番の見直しなどの成果が上がっていることから、相応の時間短縮が図られたものと思われる。	昨今の国内経済の好況に反し、少子高齢化が進行し労働人口が減少局面に至るなど、働く人材が全国的に不足しているが、既存のシステムや作業手順を見直すことで労働環境や生産性を向上させる方法としてカイゼンは重要である。なお、本事業自体はFY29で終了しているが、サービス業以外の業種でもカイゼンに取り組んでいただけよう、FY30より企業競争力強化支援事業補助金へ補助メニューを移行の上、引き続き支援することとしている	商工労政課
指標②	事業所における作業時間短縮	0	10	%	H31.3	0	0	c										
指標③																		
指標④																		
指標⑤																		
3	加速化	地元企業等連携・最終製品創出事業 (商工労政課)	地域のものづくり企業において最終製品に直結した事業であって、高すぎる参入障壁のないものとして、日用品分野を掲げ大手日用品メーカーの協力のもと、上乘せ交付金にて「全国ご当地日用品事業」を展開している。本事業ではこれを「太平洋×日本海連携」として、金属加工・食品加工・医薬品製造など多種多様な業種が存在し、ものづくりのまちとしての地位を確立している、山形県上山市をマッチングメンバーに加え、棚1段を「地方創生ご当地日用品」ラインとすべく事業拡大・加速化を行うもの。地域連携協定を結んだ民間事業者等も新たな商品開発に参加。本事業は、ものづくり産業支援と商業支援の隘路となっている工芸店(伝統工芸以外の工芸)などの、地域全国区商材をさらに活用した取り組みとしていく。日用品メーカーと地域ものづくり企業をマッチング、地域の技術や地域の文化を活かした日用品の試作(補助対象は試作まで)、量産後、当該日用品メーカーの販売網や地域全国区商材の販売網を活用してものづくり企業の受注を拡大していく。	(事業実施なし)	-	指標①	連携自治体数	0	5	自治体	H32.3	/	0	c	/	日用品の試作に係る補助事業を公募により実施したが、試作後の日用品の創出などの事後展開が可能な市内企業が限定的であることが判明し、本事業が企図した実施企業の増加が困難となったため中止したものの。	商工労政課	
指標②	最終製品メーカーマッチング	0	3	事業	H32.3	/	0	c										
指標③	事業実施企業数(延べ数)	0	10	社	H32.3	/	0	c										
指標④	製品数	0	10	製品	H32.3	/	0	c										
指標⑤																		
4	加速化	広域観光推進事業 (観光課)	旅館、農家、医療法人、ツーリズム系NPOなどの体験型事業者と旅行代理店による民間コンソーシアムにより地域アクティビティを整備し、地方観光を強化する。花巻のみでは限界が生じるため、遠野市、平泉町との広域連携を進める。広域的なインバウンドの対応や、DMO化を見据えたFS調査の実施を行う。	○アクティビティの既存事業改良・新規開発するための費用 補助金4件 合計1,218,570円 ※リラックスヨガ体験、田瀬湖・北上川でのカヤック体験スクール、浴衣の着付け体験及び園内散策、まちなか遊園地の開催等 ○アクティビティ予約サイトの事業者登録推進と予約サイトの広報 補助金1件 500,000円	1,718,570	指標①	当該体験型事業への総参加客数	0	2,500	人	H32.3	5,898	236	a	C	実施場所を夏休み期間中のショッピングセンターとしたことで体験事業の利用者数が多く、目標を上回った。今年度も同会場での実施を予定。 H29年度も新たなアクティビティを創出するための補助事業を行い、4件のメニューを加えることができた。 広域での体験型観光関係自治体の増加に向けて取り組みを行ったが、新たな増加につながらなかった。今後も継続して連携自治体増を進めていく。(H29花巻・遠野・平泉)	広域的な観光資源の組み合わせによる相乗効果で、誘客促進を図る必要があり、引き続き近隣市町村との連携による周遊観光に力を入れていく。	観光課
指標②	体験型事業者数	0	20	事業	H32.3	14	70	c										
指標③	連携自治体数	0	6	自治体	H32.3	3	50	c										
指標④																		
指標⑤																		

No.	① 交付金の種類	② 交付対象事業の名称	③ 事業内容	④ 事業実績 (H29)	⑤ 実績額 (H29) 単位:円	⑥ 本事業における重要業績評価指標 (KPI) (H29)					⑦ 達成状況 (H29)					担当課	
						指標	指標値	目標値	単位	目標年月	実績値	達成率	判定	達成度	実績値に対する評価		事業の評価
5	拠点整備	新しい人の流れをつくる拠点賃貸工場整備事業 (商工労政課)	起業化支援センターや岩手大学生産技術研究センター(花巻サテライト)と連携しながら、市内企業及び誘致企業が新事業進出、海外進出への支援や新商品開発による付加価値増進など、海外の低価格製品に負けないよ企業競争力を維持しながら、マーケティング支援による販路拡大など、企業の稼ぐ力を高めながら、新規事業展開するため、開発スペースや緊急増産用スペースとして地域企業がシェアできる賃貸工場を建設し、市や起業化支援センターによるマッチングを進めていくもの。 賃貸工場150坪 月額使用料252,000/月	○賃貸工場設計業務委託 5,735,000円 ○補助監督業務委託 2,808,000円 ○建築工事 112,095,144円 ○電気設備工事 16,329,816円 ○給排水衛生設備工事 14,472,000円 ○企業コーディネート支援事業 135,453円 ○外構工事 16,424,856円 《工事概要》 (1)賃貸工場建設 ・軽量鉄骨造平屋の工場1棟を建設(610.42㎡、W18.0m×L33.0m×H10.75m) (2)企業コーディネート支援 ・産学官セミナーや各種展示会への共同出展、6次産業化個別支援 (3)賃貸工場外構整備 ・フェンス H1.2m×L50.0m、チェーンゲート10.0m ・敷地内アスファルト舗装1,972㎡、植栽126㎡	168,000,269	指標①	市内製造業の粗付加価値額(百万円)	77,207	77,207	百万円	H30.3	0	0	c	D	毎年8月末頃に公表されるため現時点では公表されていない。 平成30年3月に竣工したことから、賃貸工場を活用した新規事業立ち上げ企業へのニーズに応えることができるようになった。企業訪問や企業支援を通じ、花巻市内産業へ大きく寄与する企業を選定し、本施設への入居を推進していく。 平成30年3月に竣工し、現在入居企業を選定中(半導体、自動車関連企業)平成30年9月をめぐりに入居が開始される予定。 平成30年3月に竣工し、現在入居企業を選定中(半導体、自動車関連企業)平成30年9月をめぐりに入居が開始される予定。	商工労政課
						指標②	新規事業雇用者数(人)	0	0	人	H30.3	0	0	c			
						指標③	新商品開発、新事業進出件数(件)	0	0	件	H30.3	0	0	c			
						指標④											
						指標⑤											
6	拠点整備	オリンピックレガシーを生かした「田瀬湖ポート場」環境整備事業 (スポーツ振興課)	ヨットやカヌーなど市民のウォータースポーツに触れ合う場の創出のため、東和B&G海洋センター及び田瀬湖ポート場の管理運営を行う。 ○用途変更確認申請・艇庫改修 工事設計業務委託料 2,592,000円 ○艇庫改修工事管理業務委託料 864,000円 ○電気工事 9,936,000円 ○機械工事 24,300,000円 ○建設工事 34,776,000円 《工事概要》 (1) 建築基準法及び消防法上の用途変更(簡易宿泊所)に伴う改修 (2) 合宿所として機能向上に係る改修 ①エアコン設置 ②畳の表替え ③タイルカーペット敷き ④浴室設置 ⑤ガス給湯設備設置(既存重油ボイラー廃棄) ⑥トイレ洋式化 ⑦洗濯室設置(既存ボイラー室のボイラーを撤去し、洗濯室化) ⑧取り付け道路アスファルト舗装	72,468,000	指標①	観光客入込数(万人)	217.7	218.7	万人	H30.3	214	98	b	C	7月、8月の天候不順により利用者数が減少した。また、施設進入道路にがけが崩れが発生し、一時通行止めになるなど、アクセス悪化により利用者が減少した。 7月、8月の天候不順により利用者数が減少した。また、施設進入道路にがけが崩れが発生し、一時通行止めになるなど、アクセス悪化により利用者が減少した。 7月、8月の天候不順により利用者数が減少した。また、施設進入道路にがけが崩れが発生し、一時通行止めになるなど、アクセス悪化により利用者が減少した。 左記でもふれたように、7月、8月の天候不順により利用者数が減少した。また、施設進入道路にがけが崩れが発生し、一時通行止めになるなど、アクセス悪化により利用者が減少した。平成30年度については、すでにボート競技の日本代表選手の合宿が6月と8月の2回、4カテゴリー開催することが決まっており、それ以降も、オリンピック開催に向けた合宿が開催されることで、施設利用による活性化が期待される。今後は、日本代表のほか、高校、大学、一般企業等の合宿の誘致をさらに進めていきたい。	スポーツ振興課	
					指標②	東和B&G海洋センター利用者数(人)	8,800	8,800	人	H30.3	5,645	64	c				
					指標③	施設利用収入(千円)	400	400	千円	H30.3	276	69	c				
					指標④												
					指標⑤												
7	拠点整備	イーハトーブの四季を彩る「宮沢賢治童話村野外ステージ」整備事業 (賢治まちづくり課)	宮沢賢治童話村は、詩人・宮沢賢治の童話の世界を体験しながら楽しく学習を深めるとともに、観光及び文化の発展に寄与するための施設である。その施設の一部である「野外ステージ」は6,000㎡の芝生広場に面し、周りを森林に囲まれ自然を体感できる場所であり、宮沢賢治関連イベントをはじめとする各種イベントで利用されている。 野外ステージを改修することで、荒天時の緊急退避場所として活用が可能になるほか、屋根への音響設備の設置や大型スクリーンの設置が可能となり、近隣市町村と連携した郷土芸能公演による地域文化の発信や、今後国内外で開催される大規模スポーツ大会等のパブリックビューイングの実施など、宮沢賢治だけではなく多様な大規模イベントとして活用しようとするものである。 ○直接工事費 28,910,514円 ○共通仮設費 1,944,000円 ○現場管理費 2,842,655円 ○一般管理費 5,024,030円 《工事概要》 (1)野外ステージ屋根の新設(鉄骨造、鉄板葺き) (2)ステージ・ひな壇部分増設(延床面積98㎡、床材質 木材(キシラデコール塗り仕上げ))	38,721,199	指標①	イーハトーブフェスティバル来場者数(人/日)	2,100	2,100	人/日	H30.3	2,250	107	a	B	継続開催により事業が定着しつつあることから、フェス来場者の伸び率も安定している。ステージが大型化したことで、民間イベントの活用が見込まれている。今後も引き続き周知を行う。 観光シーズン最盛期の天候不順が影響したと思われる。	賢治まちづくり課	
					指標②	観光客入込数(万人)	222	222	万人	H30.3	214	96	b				
					指標③												
					指標④												
					指標⑤												